

2025年9月16日

—東山魁夷館は、2025年に開館35周年を迎えました—

東山魁夷館コレクション 2025 第Ⅲ期

2025年10月16日（木）～12月16日（火） 長野県立美術館 東山魁夷館

■企画展「東山魁夷館開館35周年記念展 東山魁夷 永遠の海—」にあわせ
連作「白い馬の見える風景」から《緑響く》、《白馬の森》の2点と、
同連作の習作《秋思》、《木枯らし舞う》、《夕紅》などを紹介



東山魁夷館 外観

2025年度の東山魁夷館コレクション展では、《緑響く》や《白馬の森》、《行く秋》など本制作30点あまりを5期に分けてご紹介します。日本の古都を描いた京洛四季や大和春秋の連作、ヨーロッパの自然や街並みを描いた風景、白い馬の見える風景や唐招提寺御影堂障壁画の準備作など、自然を深く見つめ、静謐な世界を表現した東山芸術の全容を、一年を通してお楽しみください。

第Ⅲ期では、東山魁夷館開館35周年記念展にあわせて、連作「白い馬の見える風景」から《緑響く》、《白馬の森》の2点と同連作の習作、《秋思》、《木枯らし舞う》、《夕紅》など、世界各地の秋の景色を描いた作品をご紹介します。

▶主な展示作品

- 《緑響く》 1982 年
- 《白馬の森》 1972 年
- 《秋思》 1988 年
- 《木枯らし舞う》 1997 年
- 《夕紅》 1996 年



東山魁夷《緑響く》1982年

▶作家略歴

東山魁夷 HIGASHIYAMA Kaii

1908(明治41)年横浜に生まれ、3歳のとき神戸にうつる。東京美術学校日本画科を卒業。1933(昭和8)年ドイツに留学。日展に出品をつづけ、1947(昭和22)年特選受賞。1956(昭和31)年日本芸術院賞受章。1965(昭和40)年日本芸術院会員となる。1969(昭和44)年文化勲章受章。皇居新宮殿壁画、唐招提寺御影堂障壁画等を制作。1995(平成7)年東山魁夷心の旅路館開館(岐阜県中津川市)。1999(平成11)年5月6日逝去。享年90歳。従三位勲一等瑞宝章を贈られる。長野市善光寺大本願花岡平霊園に葬られる。2005(平成17)年、香川県せとうち東山魁夷美術館、市川市東山魁夷記念館開館。



東山魁夷 (撮影：寺島照夫)

【開催概要】

展覧会名：東山魁夷館コレクション 2025 第Ⅲ期

会 期：2025年10月16日(木)～12月16日(火)

会 場：長野県立美術館 東山魁夷館

開館時間：9:00～17:00(展示室入場は16:30まで)

観覧料：コレクション展(本館・東山魁夷館共通) 一般700円、大学生及び75歳以上500円、高校生以下又は18歳未満無料

休館日：毎週水曜日

主 催：長野県、長野県立美術館

※諸般の事情により、会期などに変更が生じる場合があります。最新情報については美術館ホームページをご覧ください。

【関連イベント】

①東山作品の新たな楽しみ —東山魁夷愛蔵レコードを聴きながら—

日本画家・東山魁夷（1908-99）はクラシック音楽を愛好し、画室の一部にオーディオセットを設えて、作品制作中に音楽を聴くこともあったといえます。今年も2日間に限り、画家が実際に聞いたLPレコードを展示室で再生します。東山が愛したクラシック音楽を聴きながら、いつもとは少し違う作品鑑賞を楽しみませんか。

日時：2025年11月2日（日）、3日（月・祝） 各日/10:00～、14:00～ 各回1時間程度
会場：東山魁夷館 展示室 ※申込不要、出入り自由（要観覧券）

②ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）

日時：2025年11月15日（土）14:00～

会場：東山魁夷館 展示室 参加費：無料（要観覧券、事前申込不要）

【東山魁夷館コレクション 2025・年間スケジュール】

第Ⅰ期 ▶ 2025年5月1日（木）－7月21日（月・祝）

東山が唐招提寺御影堂障壁画制作のため中国に取材した《瀧江暮色》、《黄山雨過》や、5月6日は東山の命日であることから、絶筆となった《夕星》をご紹介します。

第Ⅱ期 ▶ 7月25日（金）－10月14日（火）

東山の東京美術学校時代の作品《柿生の里》、《祭りの夜》、《山谿秋色》をはじめとする初期の作品や、連作「白い馬の見える風景」から《水辺の朝》と《草青む》をご紹介します。

第Ⅲ期 ▶ 10月16日（木）－12月16日（火）

東山魁夷館開館35周年記念展にあわせて、連作「白い馬の見える風景」から《緑響く》、《白馬の森》の2点と同連作の習作、《秋思》、《木枯らし舞う》、《夕紅》など、世界各地の秋の景色を描いた作品をご紹介します。

第Ⅳ期 ▶ 12月18日（木）－2026年2月16日（月）

東山がドイツ旅行で取材し、晩秋を描いた《行く秋》や、厳しい冬の寒さを描いた《霧氷の譜》、《聖夜》のほか、冬の東北・信州に取材した《冬の旅》、《静晨》をご紹介します。

第Ⅴ期 ▶ 2月20日（金）－5月12日（火）

ドイツ・オーストリアの旅で取材した《石の窓》、《緑の窓》、《静かな町》や、厳しい冬を過ぎて暖かな春を迎える自然を描いた《春兆》、春の山に取材した《沼》などを展示します。

■報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室 〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4（善光寺東隣）

TEL：026-232-0052 FAX：026-232-0050 E-mail：nam-pr@naganobunka.or.jp